

令和5年(2023年)度年間授業計画表

学習目標	① 農業と環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようする。
	② 農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
	③ 農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

单元と内容

1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・学校農業クラブ活動P18～ ・農業と環境の学び方P10～ ・ダイズの栽培と利用 	<p>農業クラブとクラブ活動について理解する。</p> <p>プロジェクト学習について理解する。</p> <p>ダイズの栽培をテーマにプロジェクト活動に取り組む。</p>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・人間と植物・動物とのかかわりP24～ ・報告書の作成と発表P16～ ・ダイコン・ハクサイの栽培と利用P192～ 	<p>動植物の生命活動について理解する。</p> <p>1学期のプロジェクト活動の報告書を作成し、発表する。</p> <p>販売実習を通じ生産者の視点での農業について理解する。</p> <p>秋野菜のハクサイ・ダイコンの栽培と加工を理解する。</p> <p>プロジェクト活動の発表を通して、適切なフィードバックを得る。</p>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・農業と食料供給P44～ ・農業・農村の役割P66～ ・これからの社会と農業・農村P74～ 	<p>農業や農村の多面的な機能について理解する</p> <p>生態系保全や持続可能な農業について理解する。</p>

評 價

評価の観点		評価の趣旨	
①	知識・技術	農業学習の基礎となる知識と技術を習得している。	
②	思考・判断・表現	探究的なプロジェクト活動を実践することができている。	
③	主体的に学習に取り組む態度	農業の諸問題について、日頃の学習と関連付けながら主体的に学ぶことができている。	
評価方法	① 定期テスト 実習記録シート 観察(授業態度・服装)	② 定期テスト 実習記録シート プロジェクト活動の発表と報告書 観察(授業態度・服装)	③ 定期テスト レポート プロジェクト活動の発表 観察(授業態度・服装) 年間時数 予定 140時間 1単位=35H
置賜農業育てる能力	①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献		